

彫刻：「内から蝕まれた丸い形」

兼原 啓 二*

Sculpture: 「Round Shape Eroded from Inside」

Keiji KANEHARA



「内から蝕まれた丸い形」 兼原 啓二

自由美術 Web 展（2020年）会員出品 国立新美術館

H19cm × W26cm × D24cm 楠・火・水性塗料

内側が空洞になった木彫作品である。上下をきれいに仕上げ、中ほどを粗くしている。その中央辺りは、蝕まれた状態になって貫通しており、3点で上部を支えている。木の特性を生かして制作しているが、どのような方法で制作するかをいつも考えている。この作品では、健康に見えていても体の中から病魔が襲い侵攻していく様を現わしている。隙間からのぞき込んでもらいたい作品とした。

